

もっと前へ

～ただいたすら前へ～

2 学年学年だより

グラウンドの桜も一斉に咲きはじめ、春らしい季節となりました。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、いよいよ今日から新学年が始まりました。生徒たちは新しい学年に進み、希望や喜びとともに、またひとつ責任のある学年になったという緊張の念も感じているようです。これから1年間、充実した日々が過ごせるように支援していきたいと思います。担当します私どもも、力一杯がんばりますが、なんといってもご家庭との協力がなければ、教育の効果は上がるものではありません。生徒一人ひとりの芽を大切に伸ばしていけるよう、家庭と学校がガッチリ手を組んでいきましょう。

この学年だよりは、そのためのパイプ役として定期的に月1回を目安に発行します。ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

【先生方の紹介】

学年主任 担当教科：保健体育
またみなさんと一緒に過ごす機会をいただき、うれしく思います。何事にも一生懸命にゴール・目標に向かって突き進んでほしいと思います。「先輩」としてのみなさんの活躍が楽しみです。今年度もよろしくお願いします。

1組担任 担当教科：国語
今年度もみなさんと一緒に生活できることが、とても楽しみです。これからは『先輩』として、昨年度以上に充実した日々になるように、何事にも前向きに取り組みましょう。よろしくお願いします！

2組担任 担当教科：英語・美術
昨年度に引き続き、2年生の皆さんと過ごせることを嬉しく思います。パワフルで、前向きな皆さんの可能性をさらに広げていけるようサポートしていきたいと思います。1年間、よろしくお願いします。

副担任 担当教科：社会
2年生の副担任になりました。2年生は、学校の中心となる学年ですね。大変なこともあるかと思いますが、楽しみながら一緒に頑張っていきましょう。1年間、よろしくお願いします。

しののめ 担当教科：音楽
2学年のみなさんと一緒に過ごすことになりました。行事や学校生活の中で、みなさんの笑顔が沢山みられると思うと今からワクワクドキドキです。歌声の成長も楽しみです。1年間どうぞよろしくお願いします。

【授業を担当する先生方】

	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	体育	技術	家庭
1 系且											
2 系且											

4月の行事予定

7 日（月）	着任式・始業式	1 5 日（火）	全校評議会
8 日（火）	入学式準備 弁当持参	1 7 日（木）	授業参観 学級懇談会
9 日（水）	入学式 弁当持参		PTA 総会
1 0 日（木）	給食開始 身体計測	2 2 日（火）	生徒委員会
	新入生歓迎会	2 3 日（水）	教育相談開始
1 1 日（金）	証明写真撮影 避難訓練	2 9 日（火）	祝・昭和の日

＜連絡＞
・8日（火）と9日（水）は弁当持参日になります。給食開始は10日（木）からになります。
・教科書や副読本の配付があります。記名をしますので、ネームペンを毎日、持参するようにしてください。
・4月は、保健関係の書類をはじめ、提出する書類等が多くなります。期限を守って提出できるようにしましょう。
＜保護者の方へお願い＞
・学年末保護者会でもお願いしましたが、欠席・遅刻の連絡は、保護者の方が7時55分までにマチコミまたは、電話での連絡をお願いします。

＝日々雑感＝ 「忍者の特訓」・・・（学年主任より）

忍者は「スパイ」として活動するために、日々の身体訓練を怠らなかったといえます。本当かどうかは知りませんが、さまざまな訓練の中には「麻の苗木を毎朝飛び越える」という訓練があったといえます。「麻」は成長が早い植物で、3～4ヶ月で3mほどに成長するそうです。ということは、1日でだいたい3cmほど成長しているわけです。忍者はこの「麻」を地面に植え、その上を毎日ジャンプしたそうです。1日3cmずつ成長していくので、1日目は3cm、2日目は6cm、3日目は9cm…と、毎日、麻の木を飛び越えるだけで、ジャンプ力が1日3cmずつ上がっていくわけです。1週間で21cm、1ヶ月（30日）で90cm、3～4ヵ月もすれば3mもジャンプできるようになっている…というわけです。

忍者が本当に3mもジャンプできたとは思いませんが、毎日、少しずつの努力は必ず身になっていたはずです。忍者は、いろいろな特殊能力を持っていた…などと伝えられているのは、それに匹敵する力や技を持っていたからに他なりません。忍者に力や技があるのも、実はこのような隠された「努力」があるからなのかもしれません。

「毎日努力を続けていくこと」は、勉強でも大切なことです。「継続は力なり」よく耳にする言葉ですが、毎日続けるには無理せずできる習慣を身につけることも大切なのです。例えば、漢字の練習に忍者の特訓を応用してみましょう。1日に3語の漢字を練習して覚えることは、それほどむずかしいことではないはずです。毎日続けると1週間で21語、1ヶ月（30日）で90語も覚えることができ、1年間でなんと1095語も覚えることができるのです。数学の計算問題の数や英単語、理科・社会の暗記等にも、忍者の特訓は応用できます。

ある課題を与えたときに「できません」と言って、やることを拒んだり、挑戦もせずに逃げてしまう人がいます。「できないものはしょうがない」と言えばそれまでですが、いつまでもそれでは成長がありません。考えてみてください。与えられた課題がすぐできてしまえば、何も苦しい練習をする必要はありません。世界中の人たちは誰も練習しなくなるでしょう。私たちはできないからこそ練習するのではないのでしょうか。重要なことは、できることではなく、できるように努めることなのです。